

2月保健ガイド

母子保健・予防接種

問 子ども家庭課 ☎56-0210

内容(予は要予約)	とき	対象(対は対象)
保健センター 親子健康手帳交付	5日(水) 10:00 集合	妊婦
	20日(木) 13:30集合	
	20日(木) 10:00開始～11:00終了予定	主に妊娠6か月頃までの初妊婦とそのパートナー
予 パパママ教室(1回目) ※定員9組	20日(木)	主に妊娠7か月以降の初妊婦とそのパートナー ※3日前までに予約がない場合は中止
予 パパママ教室(2回目) ※定員9組	15日(土) 9:15受付～11:30終了	
予 妊婦訪問	訪問は予約制です。(希望者は保健センターへ連絡してください)	妊婦(訪問は妊娠中1回)
こんにちは赤ちゃん訪問	3～4か月児健診受診前	すべての赤ちゃんとその保護者
予 妊産婦歯科健康診査	予約してから、市内委託医療機関で受診してください	妊婦と産後1年未満の産婦

市内委託医療機関で予約	対	接種対象
予 ロタウイルス	対 1価ワクチン 出生6～24週 5価ワクチン 出生6～32週	
予 B型肝炎	対 生後1歳未満	
予 ヒブ、小児用肺炎球菌	対 生後2～60月に至るまで	
予 4種混合、5種混合	対 生後2～90月未満	
予 BCG	対 生後1歳未満	
予 麻しん・風しん混合(MR)	対 第1期 生後12～24月未満 第2期 小学校入学前の1年間	
予 水痘	対 生後12～36月未満	
予 日本脳炎	対 1期 生後6～90月未満、2期 9～13歳未満 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり	
予 二種混合	対 11～13歳未満	
予 HPV 2価・4価・9価	対 小学6年生～高校1年生の女子 ※キャッチアップ接種を実施しています	

成人保健・予防接種

問 健康推進課 ☎63-3300

成人保健	予 個別子宮頸がん・乳がん検診	2月28日までに市内委託医療機関で受診してください。	西暦偶数年生まれの女性(昨年度受診していない西暦奇数年生まれの人も可) 子宮頸がん20歳以上・乳がん40歳以上
予防接種	予 高齢者インフルエンザ	対 65歳以上の人または60～65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能などに障がいがある人	
	予 高齢者新型コロナウイルス	対 65歳以上の人または60～65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能などに障がいがある人	
	予 高齢者肺炎球菌	対 65歳以上の人または60～65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能などに障がいがある人	

<任意予防接種助成> 風しんワクチン、帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成します(対象者に限る)。※今年度接種を希望する65歳以上の人の帯状疱疹ワクチンの助成申請は3月14日まで

その他お知らせ

納期限(2月28日)		
税目	納期	問合せ先
固定資産税・都市計画税	第4期	収納課 ☎56-0610
国民健康保険税	第8期	長寿課 ☎56-0613
介護保険料	第6期	保険医療課 ☎56-0617
後期高齢者医療保険料	第8期	

口座振替の人は、納期限の日引き落とししますので、前日までに残高を確認してください。

日曜・祝日の受診は

東名古屋医師会休日急病診療所

☎0561-73-7555

診療日時	日曜・祝日・年末年始 9:00～16:30 (昼休憩1時間あり)
診療科目	内科・小児科
所在地	日進市蟹甲町中島22

急な病気・ケガの時は

救急医療情報センター

☎0561-82-1133

24時間365日対応可。症状に応じてその時診療できる最寄りの医療機関を案内。

愛知医科大学病院 時間外診療

救急でかかりつけ医が開いていない場合、診療を受けることができます。まず、電話で相談してください。
☎0561-62-3311(代表)

なお、時間内、時間外問わず、紹介状なしで受診する等の場合、選定療養費が必要になることがあります。詳しくは愛知医科大学病院へお問い合わせください。

まちの保健師

保健師がさまざまな場所に出向き、健康相談をお受けします。詳細は市HPへ。

ドクターからあなたへ

超高齢社会となり、心臓病の中でも、以前は虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞)が多かったのですが、最近では心不全患者が増えてきています。心不全患者の内訳では、約3割が弁膜症関連で、その中でも大動脈弁狭窄症(心臓の出口にある弁の開きが悪くなる状態)の増加がトピックスになっています。原因の大半は、動脈硬化性の加齢性の変化です。胸痛や失神といった症状が出現するのは相当末期で、突然死を来すこともあります。従って早期発見が重要になりますが、きっかけは特異的な心雑音です。整形

増加する大動脈弁狭窄症

外科や消化器系の種々の術前検査で心雑音から見つかることもあります。65歳以上の60人に1人ぐらいの割合です。

治療としては、経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)が保険適用となり、外科ではなく循環器内科が関わる手技で、主に80歳以上の超高齢者が対象となります。入院は数日で、体力が衰えた高齢者でも可能です。入院が長期に及ぶと筋力が落ち退院後の日常生活に支障を来すほか、精神的にもストレスがかかるため、短期入院で済むTAVIは画期的な治療法といえます。

永井内科クリニック 永井修一郎

第20回東名古屋医師会
市民公開講座

時 2月16日(日)10:30～(10:00開場) 場 東郷町いこまい館 多目的室A 他 詳細はP.11へ。
問 東名古屋医師会事務局 ☎0561-73-8730